

2019年4月9日

【デュシット インターナショナル】

デュシット インターナショナルと不動産開発会社の セントラル パタナ パブリックが共同し バンコク中心ビジネス地区に「デュシットセントラルパーク」の建設を発表



デュシットインターナショナルの傘下で70年の歴史を有するタイの一流ホテル・不動産開発会社のひとつデュシタニ パブリック カンパニーと、創業40年を迎えるタイ国内最大規模かつ多角経営企業であるセントラルパタナパブリック カンパニーは、バンコク市内の主要4エリアを繋ぐ複合施設プロジェクトの一環として、シーロム通りとラーマ4世通りが交差点するバンコクのビジネスの中心エリアに、新たなランドマーク「デュシットセントラルパーク」を建設する計画を発表致しました。

詳細は以下の通りです。

- バンコク市内の4主要地区の合流地点に、「Here for Bangkok（ここから始まるバンコク）」をコンセプトとしたライフスタイルとビジネスを繋ぐユニークな多目的プロジェクトを開始

- 広大なグリーンスペースを備え、ワールドクラスのホテルやレジデンス、ショッピングセンター、オフィスタワーが併設され、より広いコミュニティスペースを提供
- ルンピニ公園とバンコク市内の全景が望めるレジデンスタワーには「デュシット レジデンス」と「デュシット パークサイド」が併設される予定

「Here for Bangkok (ここから始まるバンコク)」というコンセプトのもと 2024 年までに完了予定のプロジェクトでは、新たな大都市でのライフスタイルを創出し、バンコクが世界のベストシティのひとつとして新たな段階に入ることを想定しています。

367 億バーツ (日本円で約 1,282 億円) 相当の価値があると言われているルンピニ公園の対面にある一等地に 44 万平方メートルを有する敷地には、ラグジュアリーな住居スペース、最先端のオフィスタワー、大きな屋上庭園を有する最高級のショッピング複合施設、50 年にわたり誇るべきタイ伝統のホスピタリティの象徴として重要な役割を果たしてきたデュシットのフラッグシップブランドである「デュシタニ バンコク」が併設されます。

このプロジェクトは「Here for Bangkok (ここから始まるバンコク)」というコンセプトのもと、次の 4 つの目標を掲げています。

- ① 「Here for Heritage & Innovation (ここから始まる守るべき遺産と革新)」文化遺産が実用化されている場所
- ② 「Here for Unrivalled Connectivity (ここから始まる比類なき接続性)」すべての重要なインフラをつなぐユニークな複合プロジェクトとしてデュシットセントラルパークのポジショニングに注目
- ③ 「Here for a Lush Quality of Life (ここから始まる緑豊かな生活)」昼夜問わず活気みなぎる街、バンコクの中心地
- ④ 「Here for Meaningful Experiences (ここから始まる意義深い体験)」このユニークなプロジェクトによって古いものと新しいものが出会い、新たなモダンなライフスタイル体験とローカルコミュニティが再会する場所

デュシットセントラルパークは、3 期に分けて開業する予定で、まずは「デュシタニ バンコク」の開業が控えています。新たに生まれ変わるデュシタニ バンコクは 39 階建てで全 250 室を有し、オリジナルのホテルの特徴的な要素を残した近代的なデザインや芸術価値の高い建築的財産はそのまま引き継がれています。ルンピニ公園を一望できるボールルームとあらゆる用途にも対応可能なバーやラウンジを備えています。優雅なホスピタリティを特徴とするデュシットのユニークなブランドに加え、高度な最新技術と手の届くサービスを提供いたします。

「デュシタニ バンコク」が開業した後は、革新的なベンチャー企業や大企業に最新の技術と接続性を提供しながら、9 万平方メートルの広さを誇る「セントラルパークオフィス」がビジネスの拠点として 2023 年に開業します。セントラルパークショッピングコンプレックスは当プロジェクトの全要素に連携するよう設計され、これまで見たことのない未来型のショッピング体験が可能な“新たなアーバンライフスタイル”を創出してまいります。

8 万平方メートル以上の面積を誇るショッピングモールには、象徴的なグローバル・ブランドだけでなく地元のブランドも入店する予定で、様々なライフスタイルのニーズに対応できるよう設計されます。ショッピングモールの屋上には市民がくつろげるスペースとして広大な緑豊かな屋上庭園を配置する予定です。

プロジェクトの最終段階としてレジデンスの建設を予定しており、69 階建てのタワーは全 389 戸を有し「デュシットレジデンス」と「デュシットパークサイド」の異なる二つの建物が入り、双方ともタイを特徴づける優雅なホスピタリティブランドとして名高いデュシットインターナショナルが経営します。

デュシットレジデンスはルンピニ公園のパノラマビューを楽しめる建物の上層部にラグジュアリーで広々とした 159 戸を有します。バンコクを拠点とするエグゼクティブビジネスマンや頻繁にタイを訪れるビジネスマン、快適さと利便性を求める中規模から大規模のご家族のためにラグジュアリーライフを提供するよう設計されています。

一方、デュシットレジデンスはルンピニ公園を一望する現代的なスタイルのユニット 230 戸で構成され、市の中心部でスタイリッシュなライフスタイルを求めるシティワーカーや小規模な家族をターゲットとしています。デュシットパークサイドとデュシットレジデンスは長期賃貸やリースホールドでのご利用が可能で、まもなく予約が開始されます。

「歴史的な遺産と革新が交わりながら重要なインフラや交通が繋がるルンピニ公園に面した立地を活かし、緑のある場所をコンセプトに、すべてのステークホルダーに新たな価値を提供していくことを目標としています。タイのデザインやホスピタリティと、国際基準レベルのサービスを融合させながら、過去を反映し、現代を取り入れ、未来を予想する新たな街のランドマークタワーを造っていきたくと思っています。創立者であるタンプイン・チャナット・ピヤウイ女史がホテルを創立したときに掲げた目標に従ってデュシタニ バンコクの伝説を語り続けていきたいと考えています。つまり、以前存在したことがないものを創出し、常にポジティブなインパクトを与え、大胆な姿勢で偉業を成し遂げることが重要です。セントラル パタナ パブリック カンパニーとともに仕事をしていくことができ、光栄に思います。『Here for Bangkok (ここから始まるバンコク)』プロジェクトの実施によってこのエリアでのショッピング、食事、生活、滞在のスタイルは格段に変化するでしょう。またシーロム通りとサラデー駅におけるバンコク BTS (スカイトレイン) システムと MRT (メトロ) を使う通勤者の利便性が格段に上がることも見込まれます」 (デュシット インターナショナル グループ CEO スパジー・スタンパンのコメント)

「このプロジェクトは『Here for Bangkok (ここから始まるバンコク)』というコンセプトのもと多目的なスペースを建設するというだけでなく、このエリアを重要なビジネス中心エリアにするという目的があります。最終的にはデュシットセントラルパークがラッチャプラソン (北部)、チャルンクルン (南部)、スクンビット (東部)、ヤワラート (西部) というバンコクの 4 エリアに居住する住民を繋ぐ役割を果たし、古いものと新しいもの、金融と商業が出会う新たな合流地点となるでしょう。この途切れることのない流れはビジネスとライフスタイルのニーズに対応します。デュシットセントラルパークはバンコク市内の主要な公園であるルンピニ公園の前に位置するため、公園の横に象徴的な建物があるニューヨークやロンドンのように、バンコクをまったく新たな

ポジショニングに導きます。」(セントラルパタナパブリックカンパニー副CEO ワラヤ・チラティンバットのコメント)

「デュシットセントラルパーク」に関する詳細は以下をご参照下さい。

<http://www.dusitcentralpark.com>

<http://www.facebook.com/dusitcentralpark>

Instagram @dusitcentralpark

「デュシットレジデンス」と「デュシットパークサイド」についての詳細は以下のリンクもしくはお電話にて承ります。

<http://www.dusitresidences.com>

call 02-233-5889

Hashtags: #DusitCentralPark #DCP #HereforBangkok

デュシットセントラルパークについて

デュシットセントラルパークは、Dusit Thani Plc.との合弁事業である Vimarn Suriya Company Limited のもとで企画されたプロジェクトで、ホテル、レジデンス、ショッピングモール、オフィスタワーから構成されます。

画像や詳細はこちらのリンクをご参照ください。 <https://goo2url.com/7wPvi>

■ デュシット インターナショナルについて

1948年に、現在の名誉会長を務めるタンブイン・チャナット・ピヤウイによって設立。これまでにホテル経営、ホスピタリティ業界、教育分野において業界をリードする企業と成長し、「デュシタニ」、「デュシット D2」、「デュシット プリンセス」、「デュシット デバラナ」の4つのブランドの元、ホテルとリゾートを展開しています。2019年には、ミレニアル世代の旅行者をターゲットとした手頃な中規模のライフスタイルホテルブランド「アサイ・ホテル (ASAI HOTELS)」を開業する予定です。現在世界各地において計25軒のホテルおよびリゾートを運営しており、ブータン、中国、インドネシア、ケニア、ミャンマー、オマーン、フィリピン、カタール、サウジアラビア、シンガポール、タイ、およびアラブ首長国連邦などで、新たなプロパティを開発しております。さらに、「デュシット ブランド」を象徴するテワラン・スパや、急速に成長する教育分野でのビジネスも展開しています。1993年に設立したデュシタニ カレッジは、バンコクとパタヤにてキャンパスを展開しており、職業訓練とホスピタリティの学位の取得が可能です。ルコルドンブルー デュシット カリナリースクールも運営しています。

詳しくは、www.dusit.com をご参照ください。

当プレスリリースに関するお問い合わせ先:

デュシット インターナショナル 広報代理店

アビアレップス(株) 担当: 阿部・喜多尾

Tel: 03-3225-0008 | Fax: 03-3225-0071 | Email: dusit-pr.japan@aviareps.com